

	助成内容	助成額	遮熱塗料条件	受付期限	URL
大田区	住宅リフォーム助成事業 ※区内中小事業者の施工による	①他の助成制度と併願しない場合 (工事費用の10%、上限20万円) ②他の助成制度と併願する場合 (工事費用の5%、上限10万円) ③吹付アスベスト除去工事 (工事費用の10%、上限30万円) (1000円未満は切り捨て) 400件 (助成総額4000万円)	遮熱塗料単独向けの助成ではないため、 設定なし	令和2年4月15日～令和3年1月29日 (助成申請受付期限：令和3年3月31日)	https://www.city.ota.tokyo.jp/smph/seikatsu/sumaimachinami/sumai/r_josei/jyutaku_reform_jyosei.html
葛飾区	令和2年度 かつしかエコ助成金	①～③いずれも助成対象経費の1/4または ①個人住宅 施工面積(㎡)×1,000円(助成単価)のいずれか小さい額 限度額：その他助成と合わせて20万円 ②集合住宅 施工面積(㎡)×1,000円(助成単価)のいずれか小さい額 限度額：その他助成と合わせて100万円 ③事業所用 施工面積(㎡)×1,000円(助成単価)のいずれか小さい額 限度額その他助成と合わせて40万円	屋根・屋上・壁等における高反射率塗装等 高反射率塗料等においては、国内の第三者機関における日射反射率(近赤外領域)が50%以上又は同等以上の性能であること。	設置工事前 令和2年4月1日～令和3年3月31日	http://www.city.katsushika.lg.jp/kurashi/1000062/1023018/1023057.html
江東区	・(個人住宅用・集合住宅用)地球温暖化防止設備導入助成 ・(事業所用)地球温暖化防止設備導入助成	塗料塗布面積×1000円/㎡ (上限20万円、集合住宅は150万円)	①JIS K5675(屋根用高日射反射率塗料)の規格を満たすもの。 ②JIS K5602(塗膜の日射反射率の求め方)による当該塗料の日射反射率(近赤外領域)の数値が当該塗料の明度の数値と同等以上であるもの。 ※その他要項あり	令和2年4月1日～令和3年3月15日	https://www.city.koto.lg.jp/380201/machizukuri/kankyo/edo/30jyosei.html

品川区	住宅改善工事助成事業 (エコ&バリアフリー住宅改修)	工事費用(消費税抜き額)の10%区民 →上限20万円 マンション管理組合、賃貸住宅オーナー →上限100万円 ※環境に配慮した内装材使用も対象	屋根・屋上・外壁ベランダのいずれかに遮熱性塗装(原則として JISで定める試験法に基づき近赤外線領域における日射反射率50%以上)を使用すること	令和2年4月1日～令和3年2月12日 ※工事完了は令和3年2月26日まで ※助成交付額が予算総額に達した時点で受付を終了 (先着順) 予算総額 4,500万円	https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kankyo/kankyo-kenchiku/kankyo-kenchiku-assen/20200330194722.html
渋谷	住宅簡易改修工事費助成	消費税を除く工事費用の20% (千円未満は切り捨て) 限度額:10万円	遮熱塗料単独向けの助成ではないため、設定なし	令和2年4月1日～予算がなくなるまで ※先着順	https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kankyo/kenchiku/shien_7.html
新宿区	(個人住宅用) 令和2年度新宿区新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度のご案内	工事費用(税抜)×20% (上限15万円)	・環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成26年2月4日変更閣議決定)に定める高日射反射率塗料及び高日射反射率防水で、以下の条件を満たすもの。 又は、それに準じた性能を有すると区が認めるもの。 ※その他細かい要件あり	令和2年4月13日～令和3年2月12日 ※先着順	https://www.city.shinjuku.lg.jp/jigyosho/energy.html
杉並区	杉並区低炭素化推進機器等導入助成(令和2年度) 【エコ住宅促進助成】	施工面積(m ²)×1,000円 上限15万円	国内の第三者機関における日射反射率測定値が近赤外線領域において、50%以上の未使用の塗料、又はそれに準じた性能を持つと区長が認める塗料で、既存住宅屋根に施工すること	令和2年4月7日～令和3年2月26日 ※先着順	https://www.familykobo.co.jp/column/%E6%9D%89%E4%B8%A6%E5%8C%BA-%E3%82%A8%E3%82%B3%E4%BD%8F%E5%AE%85%E4%Bf%83%E9%80%B2%E5%8A%
墨田区	地球温暖化防止設備導入助成制度(令和2年度)	設置に要する経費の10% ・上限20万円(既築戸建・事業所) ・上限50万円(既築集合・分譲) ※その他細かい規定あり	・熱交換塗料または日射反射率(全波長域)が50%以上の高反射率塗料を使用すること。 ・屋根面全体または屋根及び壁全面を塗装すること。	令和2年4月1日～令和3年2月26日 ※先着順	https://www.city.sumida.lg.jp/kurashi/kankyosho/hozen/eco_jyoseiseido.html
世田谷区	令和2年度 世田谷区環境配慮型住宅リノベーション推進事業補助金	・住宅リノベーション工事を単独で行うとき →工事経費の10%まで ・区の耐震改修工事の助成と併せて行うとき →工事経費の20%まで	国内の第三者機関による測定値が日射反射率50%以上を有する塗料を用いる塗装をいう。 これを証明するものがあること。 屋根又は屋上の施工であって、全面の施工であること。	平成2年4月1日～令和3年2月28日 ※先着順	https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/sumai/002/001/001/d00143536.html

台東区	高反射塗料施工助成金制度 (家庭・事業所向け)	工事費用(税抜)×20% (上限15万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境物品等の調達に関する基本方針(平成26年2月4日変更閣議決定)に定める高日射反射率塗料及び高日射反射率防水で、以下の条件を満たすもの。又は、それに準じた性能を有すると区が認めるもの。 ・国内の第三者機関による日射反射率の測定値が、高日射反射率塗料は近赤外域で40%以上、高日射反射率防水は近赤外域で50%以上を有する製品であること。 ※その他要項あり	令和2年4月1日～予算がなくなるまで ※先着順	https://www.city.taito.lg.jp/kenchiku/kankyo/iyoseiseido/high-reflect.html
千代田区	令和2年度 ヒートアイランド対策助成	<ul style="list-style-type: none"> ・助成対象経費の50%又は塗布面積×2000円/㎡のいずれか小さい額(上限30万円) ・遮熱性舗装(舗装面)対象経費の50%(上限100万円) 	国内の第三者機関における日射反射率(近赤外域)が50%以上であること。	令和2年4月1日～令和3年2月15日 ※先着順	https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/machizukuri/kankyo/hoio/heat-island.html
豊島区	住宅修繕・リフォーム資金助成事業	助成対象工事経費(消費税を除く)の30%以内 上限額 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕工事 10万円 ・リフォーム工事 20万円 	遮熱塗料単独向けの助成ではないため、設定なし	予算がなくなるまで	https://www.city.toshima.lg.jp/308/1902080851.html
港区	高反射率塗料工事費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・高反射率塗料等の材料費の全額(上限額:個人30万円、事業所・共同住宅100万円), 助成対象面積(㎡)に2,000円を乗じた金額 のいずれか小さい金額 ※その他細かい要件あり	1,JISK5675の規格を満たす塗料等のうち、明度(L*値)が60以上で未使用のもの 2,JISK5602に基づき、第三者機関にて測定した日射反射率(近赤外域)が60%以上であると認められた塗料等のうち、明度(L*値)が60以上で未使用のもの ※その他細かい要件あり	2020年4月1日～2021年2月26日	https://www.city.minato.tokyo.jp/chikyukankyou/kankyo-machi/kankyo/hojo/hansha.html
目黒区	住宅リフォーム資金助成	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費用(見積金額と実際の工事金額の低いほうの金額で税抜き)の10% ・一般リフォーム工事 上限10万円(1000円未満切捨て) 	遮熱塗料単独向けの助成ではないため、設定なし	令和2年4月1日～予算がなくなるまで ※先着順	https://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/sumai/enjo/refor/rifoumu.html

<p>北区</p>	<p>新エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成（令和2年度）</p>	<p>助成対象経費の50% （限度額10万円） 区内業者施工の場合は60% （限度額12万円）</p>	<p>全波長領域において灰色（N6）の試験片で測定された日射 反射率が50%以上を有するもの又は、環境省の環境技術実証事業ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）における実証対象技術一覧の高反射率塗料であること。</p>	<p>令和2年4月1日～令和3年2月26日 ※先着順</p>	<p>http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/jutaku/kankyo/hojo/energy/jose-info.html</p>
<p>足立区 中央区</p>	<p>予定件数に達したため、受付を終了</p>				
<p>文京区 中野区 荒川区 板橋区 練馬区 江戸川区</p>	<p>2020年度助成金無し</p>				